

# 令和5年度 第1回梅坪台地域会議 会議録

■ **日時** 令和5年4月18日（火） 午後7時～午後8時

■ **場所** 梅坪台交流館 2階 大会議室

■ **出席者**

<委員>	大谷 忠司	白井 満	杉浦 隆
	鈴木 重久	長江 秀昭	松川 幸江
	三岡 英隆	森田 實	諸岡 裕一
	山村 史子	山本 孝宏	依田 武人

<交流館> 杉山 浩子（梅坪台交流館 館長）

<事務局> 岡本 裕之（地域支援課 課長） 松下 誠（地域支援課 副課長）  
塚田 征弘（地域支援課 担当長） 谷口 明日菜（地域支援課 主事）

■ **内容**

- 1 開会
- 2 拳母事務所長あいさつ
- 3 会長あいさつ
- 4 地区コミュニティ会議への派遣者への選任
- 5 協議事項
  - （1）令和5年度地域会議スケジュール及び慶弔連絡の確認
  - （2）諮問・答申（協議）

「高齢者の社会参加の促進に関する取組」における  
課題・現状のグループディスカッション

■ **議事内容（要約）**

4 **地区コミュニティ会議への派遣者への選任**

地区コミュニティ会議 企画部会への派遣者は長江秀昭委員となった。

5 **（2）諮問・答申（協議）**

「高齢者の社会参加の促進に関する取組」における課題・現状についてグループディスカッションを行い、別紙のとおり意見が挙げられた。

**【結論】**

- ・次回の地域会議では、今回のグループディスカッションで挙げられた課題・現状を解決するための具体的な施策について、協議を行う。

■ **今後の予定**

令和5年度第2回梅坪台地域会議

5月16日（火）午後7時～梅坪台交流館大会議室にて

## A グループ

## ○健康や体力に自信がない

- ・持病があって参加できない
- ・参加したいが、他の人の足手まといになるのが心配

## ○役をやりたくない

- ・会費さえ払えば良いと、会に無理やり加入させられる
- ・グループや会に参加すると、役を任される

## ○移動手段がない

- ・運動・活動場所までの交通手段がない

## ○関心や興味が持てない

## ○旧住人に溶け込めない

- ・引っ越してきた人は地域と関係が薄い
- ・地元の人と新しく引っ越してきた人の間に接点や交流がなく、壁があるように感じられる
- ・人間関係が難しい
- ・新しく引っ越して、友達がおらず、なかなか一人では参加しづらい

## ○活動についていけない

- ・技術的に差があり、ついていけない
- ・覚えが悪い

## ○活動に関する情報が得られない

- ・どのような方法で参加すれば良いか分からない
- ・連絡方法が分からない

## ○その他

- ・きっかけや機会がない
- ・車で移動することが多く、地域とのつながりが薄い
- ・仕事をしている人が多い
- ・老老介護で時間がない
- ・参加したくても、人のサポートが必要な状況である
- ・歩いていくには、坂が多い（特に上原）

## Bグループ

### ○自信がない

- ・活動したいが、「初めてのことはできない」と思ってしまう
- ・劣等感がある

### ○心配事がある

- ・老化により、体力が低下している
- ・うまくできるか不安
- ・介護している家族がいる
- ・健康やお金のことなど、心配事がある

### ○仲間願望型

- ・一緒に行く人がいない
- ・一人で参加するのは不安
- ・誘ってくれる友達や仲間がいない

### ○好き嫌いが強い

- ・活動したい団体に苦手な人がいる

### ○役をやりたくない

- ・面倒な役割が回ってくるのが嫌

### ○参加手段が分からない

- ・申し込みが面倒
- ・どこでやっているか分からない

### ○興味がわからない

- ・やりたいことが分からない
- ・興味のある団体がない

### ○時間の制約

- ・活動している時間帯と自分の空いている時間が合わない
- ・忙しい

### ○行き方がない

- ・実施場所まで行く手段がない

### ○人と関わりたくない

- ・知らない人が多くいる場所には集まりたくない
- ・自分の趣味を優先したい
- ・やりがいを感じない
- ・孤独が好き
- ・みんなで賑やかに活動するのは、肌に合わない
- ・他人と関わるのが嫌い・苦手

### ○活動のPRが不足している

- ・活動のPRが不足しているため、興味のある活動があっても、気づかない

## Cグループ

### ○時間的余裕がない

- ・定年延長で仕事があり、活動のための時間が取れない
- ・年金不足で仕事をする必要があり、活動のための時間がない
- ・自主グループの活動日と自分の空いている時間が合わない
- ・親の介護のことで時間が取れない

### ○高齢者の特性

- ・自分の人生は自分で決めたい
- ・人と話がしたくない
- ・体調が悪く、外出できない
- ・見えづらい・聞こえにくいことがあり、人と会うことが億劫
- ・人間関係が億劫

### ○仲間や知り合いがいない

- ・地域に知り合いがいない
- ・顔見知りがない
- ・同じ趣味の人が少ない
- ・若いころは会社や家の往復が多く、あまり地域の人と関わって来なかったため、知り合いがいない
- ・同世代の人が少ない
- ・一人で参加することについて、躊躇してしまう
- ・グループに入りづらい雰囲気がある

### ○情報不足

- ・催し物（活動）を知らない
- ・集まり（テーマ）についてハードルがある
- ・活動に参加することのメリットが感じられない

### ○参加のデメリット

- ・無報酬のため、やる気が起きない
- ・自治区の役員の負担感
- ・参加することで、何らかの役が回ってくるのは嫌

### ○社会参加の経験不足

- ・現在と比べて、昔はボランティア活動など社会参加の場が少なかった
- ・社会参加の経験が不足しているため、参加しづらい

### ○会場問題

- ・コロナによる人数制限で、参加できない
- ・活動の会場が遠いため、参加しない
- ・参加希望者が多くいても、施設が狭く、活動できない